

## 四季の森公園 概要書

### 1 四季の森公園の概要

#### (1) 概要

- ・ 横浜市の北西部に位置する、自然を残しながらつくられた広大な公園。
- ・ 1980 年代に市街化の波が押し寄せ、宅地化が計画された貴重な樹林地を守るため、自然を生かした公園として整備。
- ・ ホタルが舞う湿地や水田、周囲の雑木林などが、四季の移ろいを感じさせてくれるほか、園内には、遊具広場やじゃぶじゃぶ池など子どもが楽しめる施設も整備している。

公園名	四季の森公園
公園種別	風致公園
所在地	横浜市緑区寺山町、旭区上白根町
開園年月・面積	昭和 63 年 4 月 45.3ha
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 徒歩：JR 横浜線中山駅南口、横浜市営地下鉄グリーンライン中山駅 2 番出口から公園北口まで約 15 分（約 1.1 キロメートル）</li> <li>・ バス【中山駅（JR 横浜線、横浜市営地下鉄グリーンライン）】から 市営バス：「136 系統 よこはま動物園」行き 相鉄バス「旭 11 鶴ヶ峰駅」行き、「旭 13 よこはま動物園」行き、「旭 14 よこはま動物園」行き「長坂」バス停下車（所要時間約 7 分）公園南口まで徒歩約 3 分</li> <li>・ バス【鶴ヶ峰駅（相模鉄道）】から 相鉄バス：「旭 11 中山駅」行き「長坂」バス停下車（所要時間約 18 分）公園南口まで徒歩約 3 分 相鉄バス「旭 11 西ひかりが丘」行き「西ひかりが丘」バス停下車（所要時間約 17 分）公園西口まで徒歩約 5 分</li> </ul>
駐車場	普通車 165 台 平日無料（1 月 4 日～12 月 28 日の土日祝日は有料） 普通車：510 円 二輪車：80 円
主要施設	展望広場、北口広場、ちびっこ広場、さくらの谷、清水の谷、はす池、しょうぶ園、遊具広場、水田、野外ステージ、水車小屋、ビジターセンター、ワークセンター、駐車場 など
既設収益施設	なし
建ぺい率	0.23%
用途地域等	市街化調整区域
主な法規制等	風致地区、鳥獣保護区、埋蔵文化財包蔵地
指定管理者	神奈川県公園協会・大和ハウスリアル・サカタのタネ G S グループ
地域防災計画	広域避難場所
指定期間	令和 4 年度～令和 8 年度（令和 10 年度まで 2 年延長予定）

#### (2) 位置図

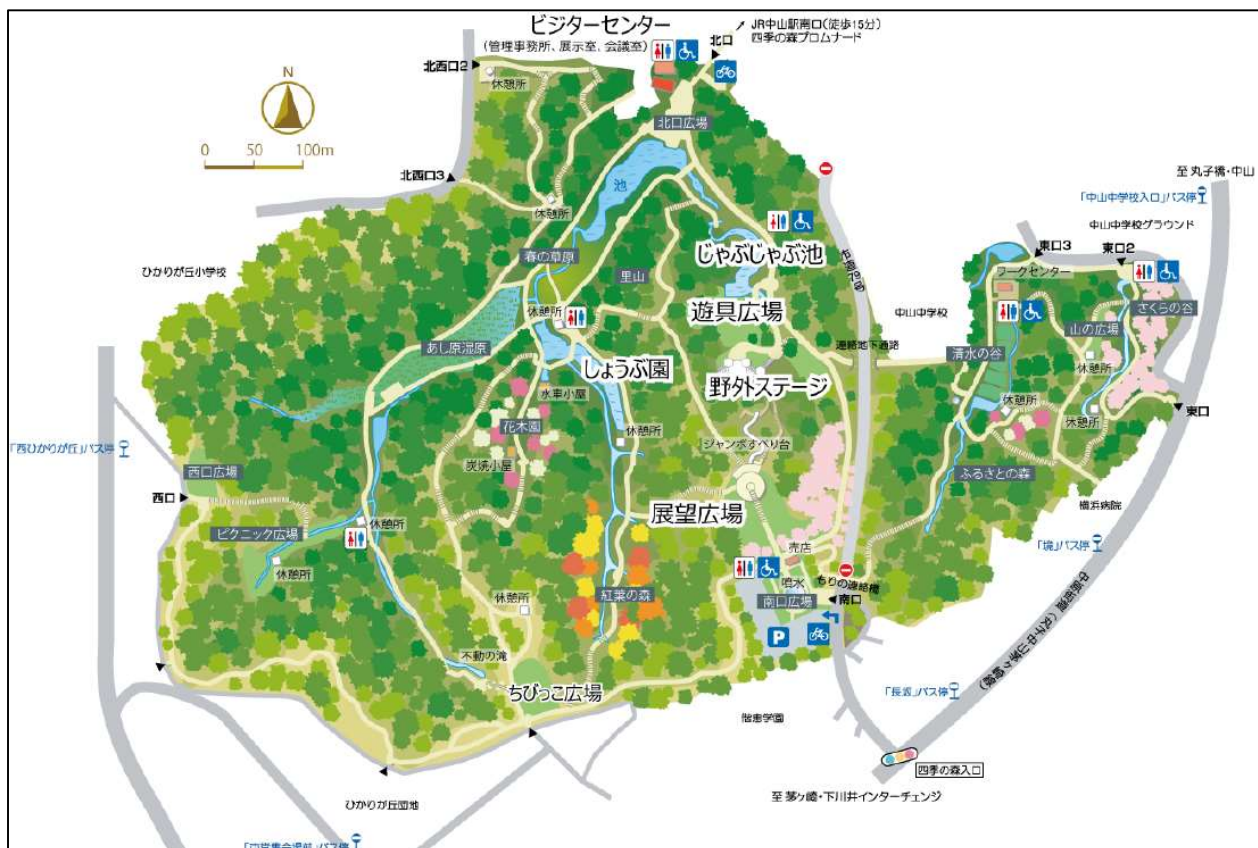


## 四季の森公園 概要書

### (3) 公園管理区域図



### (4) 公園施設位置図



#### 【主な公園施設】

園路及び広場	展望広場
便益施設	駐車場、トイレ
修景施設	しょうぶ園、噴水、
管理施設	ビジターセンター
その他	じゃぶじゃぶ池、遊戯広場、野外ステージ

## 四季の森公園 概要書

### (5) 公園のホームページ(公園施設の写真等の詳細は、下記 URL を参照)

<https://www.kanagawa-park.or.jp/shikinomori/>

### (6) 公園利用者数 (年度別・月別)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R 4	67,923	74,598	74,561	47,143	38,614	41,038	70,138	60,260	46,534	44,619	41,888	48,357	655,673
R 5	58,225	59,737	67,596	47,288	43,443	40,428	59,500	59,943	54,010	51,647	38,689	58,568	639,074
R 6	89,907	75,092	80,301	41,117	36,271	50,482	84,627	59,738	58,670	50,919	50,570	56,523	734,217

### (7) 駐車場利用台数 (年度別・月別)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R4	大型	7	31	24	5	1	3	10	25	4	2	5	123
	普通	5,752	6,339	5,012	3,803	3,084	3,244	3,955	4,443	3,514	3,457	3,193	49,536
	二輪計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R5	大型	7	15	8	2	3	4	13	6	2	0	4	71
	普通	4,511	4,753	4,393	3,797	3,298	3,154	4,565	4,285	4,134	3,922	3,005	48,047
	二輪計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R6	大型	10	30	9	3	3	1	13	15	3	0	3	95
	普通	4,646	5,743	4,840	2,982	2,665	3,325	3,668	4,346	4,357	3,842	3,892	47,907
	二輪計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	4,656	5,773	4,849	2,985	2,668	3,326	3,681	4,361	4,360	3,842	3,895	48,002

### (8) 公園での主なイベント

開催月	イベント名	参加人数	概要
4, 5, 6, 7, 9, 10, 12, 月	里山でつながるワ!	約 500 ～ 1,500 人/回	展望広場を中心に農産物販売やキッチンカーを出店。特典がもらえるスタンプラリーも同時開催
4月	四季の森公園まつり	約 31,000 人	商店街や自治会等と連携したまつり。模擬店や演奏会、各種ブースが出店
5, 7, 8, 9, 11, 3 月	Enjoy Local Market	約 1,700 ～ 4,000 人/回	野外ステージ前広場に農産物販売やキッチンカーを出店。野外ステージでは音楽祭も開催。

### (9) 指定管理料収支 (第4期) (2年延長分の指定管理料(予定額)も含む)

区分		収支状況 (千円)							備考
		R4	R5	R6	R7(計画)	R8(計画)	R9(予定)	R10(予定)	
収入	指定管理料	77,404	75,963	73,721	73,447	73,406	112,455	112,455	県からの委託料
	駐車場収入	11,665	10,670	11,675	10,696	10,799	—	—	
	自販機利益	1,966	1,829	2,131	3,424	3,458	—	—	
収入計 (A)		91,035	88,462	87,527	87,567	87,663	—	—	
支出	管理運営費	77,542	81,806	78,843	77,180	—	—	—	人件費、事務費、光熱水費等
	修繕費	2,444	434	887	720	—	—	—	指定管理者実施の小規模修繕
	その他支出	10,912	9,734	10,744	9,667	—	—	—	駐車場使用料及び運営費、一般管理費
支出計 (B)		90,898	91,974	90,474	87,567	—	—	—	
収支差 (A-B)		137	△3,512	△2,947	0	—	—	—	

※R4～R6 は実績額、R7～R10 は計画額

### (10) 収益施設

○ 該当なし



## 四季の森公園 概要書

### 2 四季の森公園の魅力とめざす姿

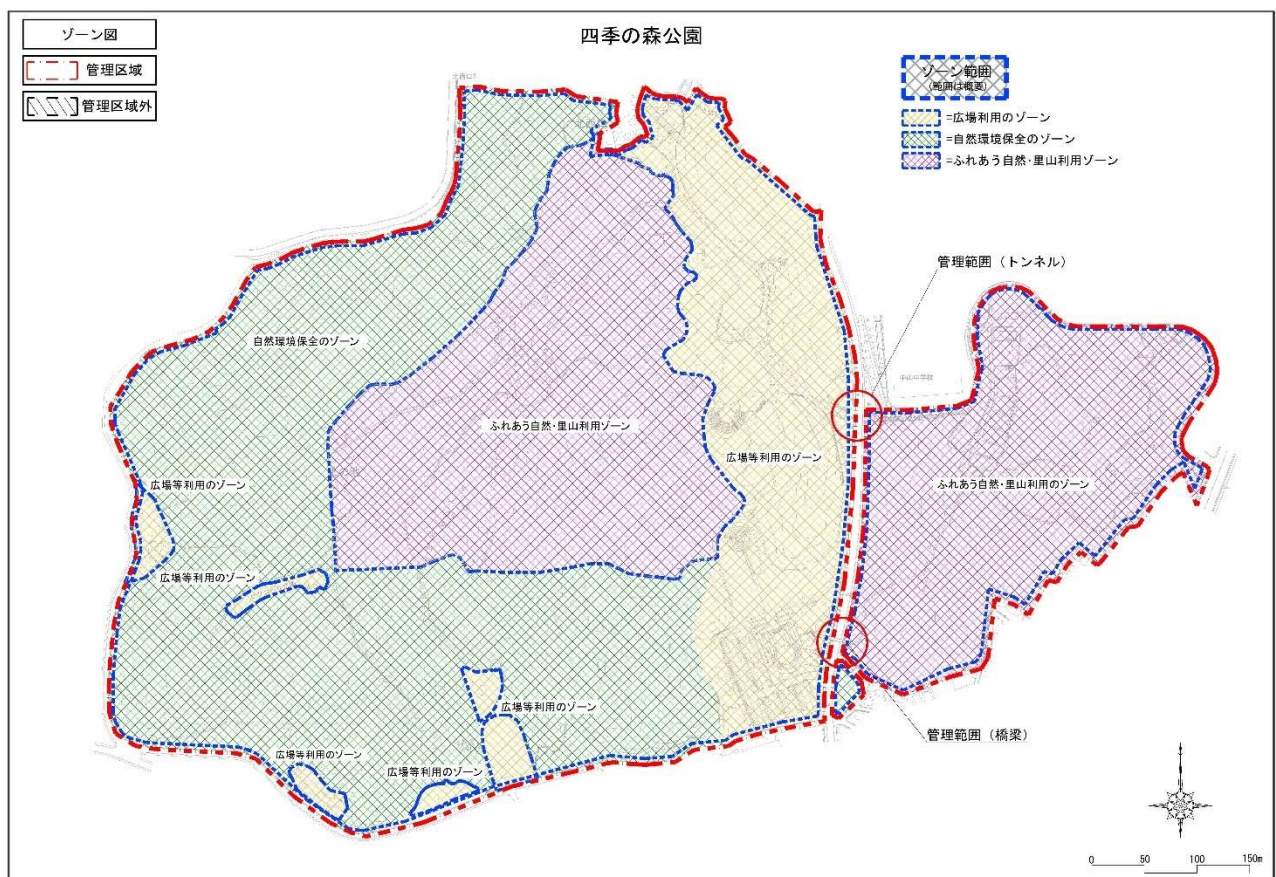
#### (1) 公園の魅力

- 雑木林と湿地で構成される横浜市内の貴重な里山環境としての魅力
  - ・ 都市化が進み、緑が減少していく中で、本公園は市街地に残された貴重な樹林地と谷戸の自然環境を保全した公園となっています。園内には水田やため池、水車小屋、炭焼き小屋、湿原、しょうぶ園などが配置され、田植えや稲刈り、雑木林の手入れなどの体験やホテル観賞、紅葉狩りなど四季折々の里山の風物詩を楽しむことができるのが魅力である。
- 防災拠点としての機能
  - ・ 横浜市緑区の広域避難場所として指定されており、大地震により発生した火災が多発し延焼拡大した場合、その輻射熱や煙から市民の生命・身体を守るための重要な避難場所となっている。

#### (2) 公園のめざす姿

- 市街地に残された貴重な「里山・谷戸」の景観や、多様な動植物の生息・生育する場を保全する
- 四季折々の自然とふれあえる場や、豊かな自然環境を活用した自然体験を提供し、健康増進等 に貢献する
- 大地震により発生した火災が多発し延焼拡大した場合に、その輻射熱や煙から県民の生命・身体を守るための避難場所として、安全・安心の確保を図る

### 3 公園のゾーニングとゾーニングごとの整備・管理運営方針



## 四季の森公園 概要書

### ○ 自然環境保全のゾーン

- ・ 谷戸地形に適応した植生、及びそこに生息する野鳥やホタルなどの生き物を保全・育成するため、自生種やホタルなどの生育生息状況調査等のモニタリングを行い、自然生態系及び景観に配慮した維持管理を行います。また、都市の中の身近な自然の保全に努め、自然観察や様々な体験学習など自然の持つその機能を県民に提供できる維持管理を行います

### ○ ふれあう自然・里山利用のゾーン

- ・ 人と自然が織りなす調和のとれた里山の自然環境を維持・保全するとともに、里山体験学習等の企画を行うことで、広く県民に里山の自然環境を提供・体験していただくことにより、自然環境を理解し、安らぎと潤いを感じられるよう維持管理を行います。

### ○ 広場利用のゾーン

- ・ 散策や休憩、自然観察など、多様な余暇活動の場として、安全で快適な多目的利用に供するための維持管理を行います。

### ○ 広場等利用のゾーン

- ・ じゃぶじゃぶ池や野外ステージ、各広場などのオープンスペースは、施設の良い機能の確保と事故防止のための保守点検整備など、憩い遊べる空間として安全で快適な環境で、多目的に利用できるよう維持管理を行います。

### ○ 防災機能のゾーン

- ・ 都市における大規模なオープンスペース、また、災害時の広域避難場所として、防災機能を確保するための維持管理を行います。

## 4 重点的な整備を検討している施設

名称	所在ゾーン	事業目的
展望広場・南口広場	広場等利用のゾーン	老朽化施設の更新等
公衆便所、ビジターセンター	全域	老朽化施設の更新等
階段	全域	老朽化施設の更新等
給水施設、放送設備	全域	老朽化施設の更新等
ベンチ、野外卓	全域	老朽化施設の更新等
はす池の浚渫	ふれあう自然・里山利用ゾーン	水環境等の改善等
主要園路のバリアフリー化	全域	ユニバーサルデザインの推進
法面保護施設	自然環境保全のゾーン	防災機能の向上
樹林地整備、外周樹木の適切な管理	全域	防災機能の向上

## 5 想定する公民連携の事業イメージ

### (1) Park-PFI 等公民連携による事業イメージ

ゾーン	想定される施設	想定する事業イメージ
広場利用のゾーン	カフェ等軽飲食店	ビジターセンターの一部を改修し、軽飲食を提供する。

※イメージであり、上記に限定するものではありません。

### (2) 実施が難しい公民連携施設

ゾーン	想定される施設	理 由
	—	都市の中の貴重な緑であり、生物の生育・生息空間となっているため、森林を皆伐して施設を整備するのは難しい。

### (3) 県が基盤整備する内容

ゾーン	施設	備考
広場利用のゾーン	ビジターセンター（軽飲食）	P-PFI 等公民連携の可能性が見えてきた際には、左記の施設を民間事業者と協議の上、整備内容等を定める。

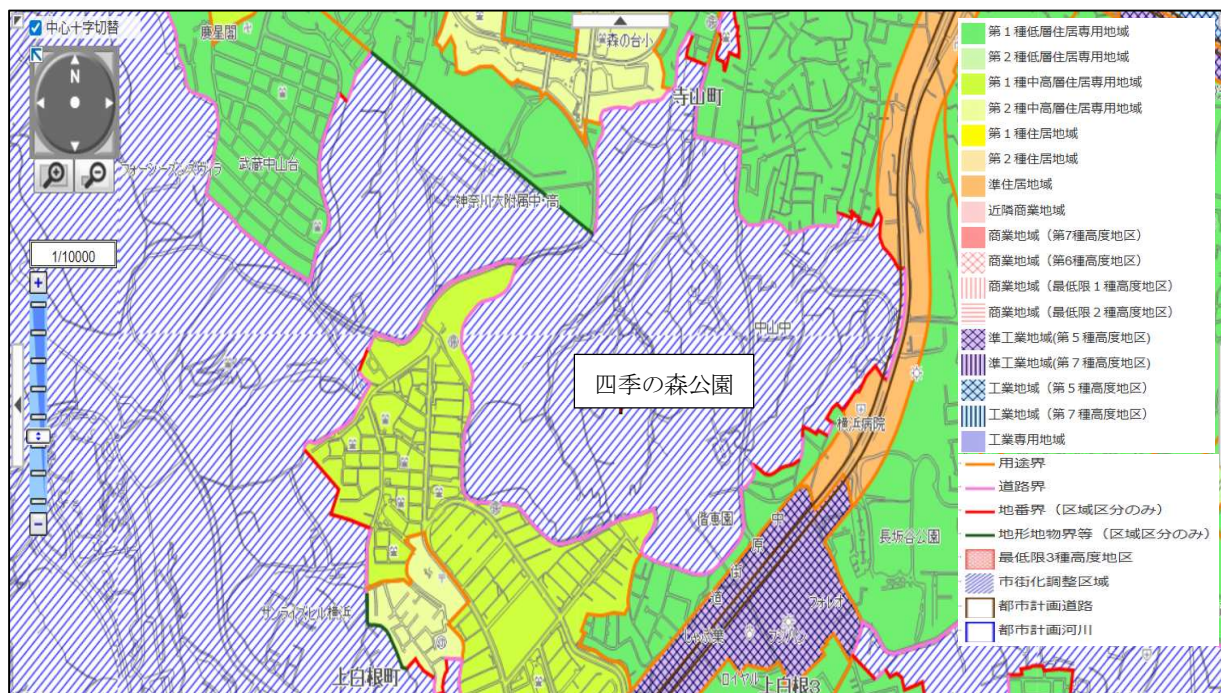
※その他は「4 重点的な整備を検討している施設」参照



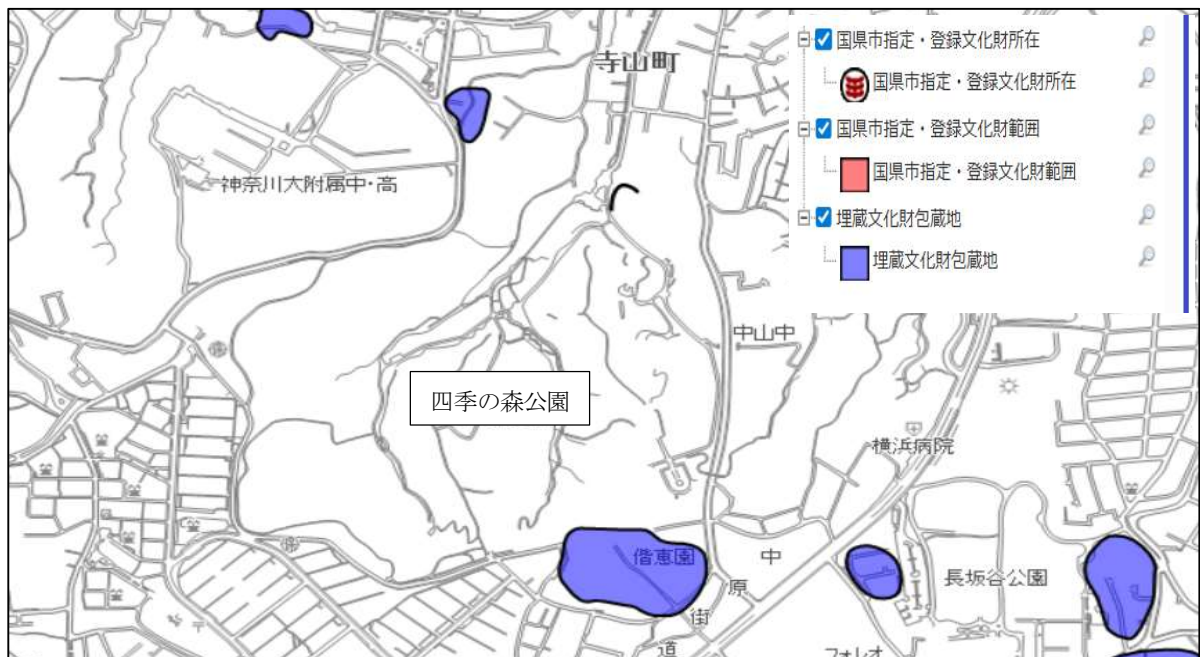
## 四季の森公園 概要書

### 6 規制図等

#### (1) 都市計画図 (出典：横浜市ホームページ)



#### (2) 埋蔵文化財包蔵地 (出典：横浜市ホームページ)





## 四季の森公園 概要書

### (3) 鳥獣保護区等



### (4) 土砂災害警戒区域

